

# JAPAN NOW

NPO法人 JAPAN NOW  
Non-Profit Organization  
JAPAN NOW Tourism Information Association.

東京都知事が認証した「都市・環境・観光NPO」が発信する隔月刊情報紙

## Contents

- JN協会総会の報告 ..... 1
- 総会基調講演、新しい旅のかたち ..... 2
- 新しいまちづくり「都市観光」① ..... 3
- COLUMN 古代マヤ暦の驚愕する予言 ..... 3
- 霞が関通信 / 訪日観光客1000万人を超えて ..... 4
- UberとAirbnb報道による自家用と営業用 ..... 4
- ヒトラーが尊敬したアメリカ人 - ヘンリー・フォード ..... 5
- 名将? 迷将? 山本五十六 ..... 5
- 城下町と観光 / 盛岡城、北海道博物館 ..... 6
- 都立高校アドバイザー役感想 ..... 7
- 紫外線には厳重警戒、編集後記 ..... 8



いつの頃からか京の旅の風景の定番になった「青もみじ」。初夏の頃爽やかな風を運んでくれる。洛北にある「蓮華寺」の青もみじは、静かなたたずまいにこころが癒される。

第101号 発行日2015年 5月 28日

## ■ JN協会第14回通常総会開催

## 橋本明氏が天皇陛下について語る - 記念講演

NPO法人「JAPAN NOW 観光情報協会」(大島 愼子理事長)は5月19日、東京麹町の海事センターで第14回通常総会を開き、平成26年度の事業計画と予算を承認し、27年度の事業計画と予算を決めた。総会の冒頭、大島理事長が挨拶し、「15年目を迎えるに当たり、丹羽元理事長、松尾前理事長の御尽力、貢献に感謝したい。又、観光のグローバル化に対応する為、本会のホームページに英語で、会の活動紹介を掲載する事になった」と述べた。

27年度の事業計画では、会員各位の協力で、より一層の個人、団体会員の増加に取り組み、情報紙「JAPAN NOW」の紙面充実とホームページの拡充を進めるとともに、従来同様、各地での講演会を随時開催する。現在、9月に飯田市で、10月には中部地区で観光立国フォーラムが予定されている。又、多彩な講師による観光立国セミナーも月一度の頻度で開催する。

出席者に、本会須田 寛副理事長の近著「都市観光 - まちの観光」が贈呈された。

総会終了後は、元共同通信社出身のジャーナリストで天皇陛下のご学友である橋本明氏による「日本で今一番売っていい人物天皇陛下」と題する講演を行った。(その概要は2面に掲載)

講演会の後、懇親会に移り、講師の橋本 明氏を囲んで、意見交換を行った。

## &gt;&gt;&gt; 旅行収支55年振りに黒字 &lt;&lt;&lt;

財務省の発表によると、2014年度の国際収支で経常収支が黒字化した。黒字幅を押し上げた要因のひとつは、訪日外国人旅行者が日本を使った消費額だ。14年度に日本を訪れた外国人は、円安のおかげもあり、33.6%も増え1467万人となり、彼らが日本を使った金額は2兆2344億円を記録した。一方日本人の海外旅行者は、海外の物価高の影響か3.5%減って1667万人に落ち込み、その消費額は2兆245億円となり、10年前の4兆2千億円から半減してしまった。この結果「旅行収支」は差し引き2099億円の黒字となり、1959年度以来55年ぶりに黒字に転じた。

2003年小泉首相の観光立国宣言で始まった「ビジットジャパンキャンペーン」が着実に成果を上げてきた結果だが、この勢いで推移すると日々訪日外国人の数が日本人の海外旅行者数を逆転する可能性もある。世界のグローバル化に対応するために、日本人、特に若者の海外への意欲を喚起する施策も忘れないで欲しい。

梅雨入り前の貴重な晴天ですが  
紫外線には厳重警戒!

主な都市の5月から6月の旬ごとの「日照時間平年値」を見ると、5月下旬の日照時間が飛びぬけて多くなっています。一方、ここで示した都市の梅雨入りは、梅雨のない札幌を除いて6月上旬から中旬のため、6月は日照時間が急に減少していきます。このため、5月下旬は梅雨入り前の貴重な晴天と言えます。

ところで、5月下旬の晴れた日は、お肌に大敵の「紫外線」に厳重な警戒が必要です。茨城県つくばにおける5月のUVインデックス※を調べると、日中のランクは「強い～非常に強い」となっています。これは月平均ですから5月下旬は、この値よりも大きいと思われます。このランクに

なると、晴れた日の日中は「外出の控え」「長袖や帽子の着用」「日焼け止め」などの紫外線対策が必要となります。紫外線は、お肌のトラブルと同時に皮膚がんや白内障の原因になります。紫外線対策を忘れずに、梅雨入り前の貴重な晴天をご利用ください。

日本気象協会 関田 佳弘

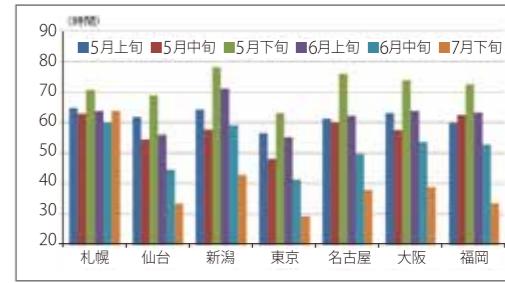


図:5月から6月の旬ごとの日照時間平年値

※ 紫外線が人体に及ぼす影響の度合いをわかりやすく示すために、紫外線の強さを指標化したもの。

特別顧問	丹羽 晟 (元理事長、日本空港ビルディング 顧問) 丸山 博 (元国土交通審議官) 本保芳明 (初代観光庁 長官)
理 事 長	大島 慎子 (筑波学院大学 学長)
副理事長	岡村 進 (元小田急トラベル 社長) 横山善太 (元日本航空 副社長) 須田 寛 (東海旅客鉄道 相談役) 加納 隆 (元朝日新聞経済部 記者)
事務局長	杉 行夫 (理事) 事務局次長 堤 るり (理事)
支 部 長	片山文彦 (新宿) 魚住隆彰 (北陸) 長尾亜夫 (九州) 須田 寛 (中部) 岩田弘三 (神戸) 梅原利之 (四国)

## 団体会員

株式会社アルビオン 医療法人社団同友会 一般財団法人NHKインターナショナル 株式会社えんれいしゃ  
小田急電鉄株式会社 関西電力株式会社 九州旅客鉄道 株式会社 社団法人くらしのリサーチセンター 株式会社 耕人舎  
株式会社サマンサタバサジャパンリミテッド 三普旅行社有限公司 四国旅客鉄道株式会社 新菱冷熱工業株式会社  
住友電設株式会社 セントラルリーシングシステム株式会社 大成建設株式会社 大成設備株式会社 大成有楽不動産株式会社  
株式会社丹青社 第一交通産業株式会社 株式会社ダイエーコンサルタンツ 中国電力株式会社  
中部(東海・北陸・信州)広域観光推進協議会 東海旅客鉄道株式会社 東急建設株式会社 東京急行電鉄株式会社  
財団法人東京観光財團 西日本鉄道株式会社 西日本旅客鉄道株式会社 公益社団法人日本観光振興協会中部支部  
日本空港ビルディング株式会社 専門学校日本ホテルスクール 羽田旅客サービス株式会社 株式会社パロックジャパンリミテッド  
広島電鉄株式会社 福岡空港ビルディング株式会社 北海道空港株式会社 株式会社ホテル小田急 ホテルメトロポリタン  
マイナミホールディングス株式会社 株式会社まるまんフィオーレ 三菱電機株式会社 横浜ビル建材株式会社

## 特定非営利活動法人《NPO》

**JAPAN NOW**  
観光情報協会

東京都渋谷区代々木 1-58-13  
小田急代々木ビル3F

電話 03(5304)9500  
FAX 03(5304)5632  
E-mail info@japannow.org  
HP www.japannow.org

発行人: 大島 慎子 (JN協会理事長)  
編集長: 北村 嵩 (JN協会理事)  
発行部数: 3,000部  
主な配布先: 会員、中央官庁、地方自治体、民間企業、マスコミなど

## 編集後記

1歳5ヶ月になる孫娘が片言の言葉をしゃべり始めた。彼女の両親は共にアメリカ育ちでアメリカンスクールの同級生。家庭での会話は英語である。共働きなので週日の日中は両方のパパとベビーシッター交代で面倒を見ている。勿論日本語である。りんごとアップルは同じものと理解しているようだ。成長してどのように言葉を覚えてゆくのか興味深い。▲ザビエルを日本布教に導いたアンジローは倭寇の流れを汲む家系といわれ、もともと簡単なポルトガル語が話せたが、マラッカやゴアでイエズス会の神父からポルトガル語をしっかり勉強した。その後が日本での布教に当って、キリスト教の“神”という概念を日本語に訳すとき、迷った末に“大日”という言葉を使用。一部の日本人に仏教の一派と誤解され信徒を獲得できたが、誤訳に気づいたザビエルが“デウス”という言葉に変えさせた。抽象的な概念は背景にある文化を理解しないと本質を伝えることが難しい。▲東京オリンピックに向け、即席の語学ブームが起こっているようだが、“お・も・て・な・じ”的言葉が持つ日本文化も正しく伝える教育も忘れないで欲しい。(北村)